承認番号：1586

切除不能進行再発大腸癌に対するロンサーフ±ベバシズマブ併用療法における *KRAS* 遺伝子変異タイプ別の治療効果を評価する後方視的研究

１．研究の対象

2014 年 5 月から 2022 年 12 月 31 日までに、当院で切除不能進行再発の大腸がんに対して、ロンサーフ単剤もしくはロンサーフ＋ベバシズマブ併用療法を受けた患者。

２．研究目的・方法

日常診療で測定済みの *KRAS* 遺伝子変異のタイプによって、ロンサーフの治療効果ならびに予後に関連性があるかを院内カルテにある過去の診療録を用いて、統計解析を行い評価します。

研究期間は１年になります。

３．研究に用いる試料・情報の種類

臨床情報：病歴、化学療法の治療歴、過去に日常診療で実施された遺伝子検査の結果　等

４．研究に用いる試料・情報の取得方法

電子カルテから３の情報を取得します。

５．試料・情報の公開

なし

６．お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。
ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。

また、試料・情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としませんので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先：

高橋　直樹：埼玉県立がんセンター　消化器内科　医長
〒362-0806 埼玉県北足立郡伊奈町小室 780
Tel：048-722-1111

研究責任者：

　埼玉県立がんセンター　消化器内科　高橋　直樹

----------**以上**